



## 教育目標

未来を拓く、人間性豊かな生徒

たしかな思考 [知]

思いやる広い心 [徳]

たくましい身体 [体]



2012,08,21

Published  
No.5

## 2学期始業式 校長先生の講話 要旨

# さあ2学期! がんばろう!

校長 小野寺 憲治

25日間の夏休みが終わりました。

今夏はロンドンにおいて4年に一度のオリンピックが開催されました。日本選手だけでなく世界の多くのアスリートの活躍は手に汗握る名場面の連続でした。やはりスポーツは素晴らしく、人間の記録への挑戦、限界はあるのかと思える多くの記録が生まれました。全力を出し切り競技に臨む姿勢に勇気、感動、元気をもらった気がします。

この夏も局地的な大雨や猛暑となり、水害や水難事故、また、熱中症による死者が多く出たようです。更には、起こってはならないいじめによる自殺報道が相次ぎました。いじめは人権侵害であると同時に、生命にかかわる大変なことであり絶対に許されないことです。本校においては、そうした事故もなく、無事25日間を過ごし皆さんの元気な顔を見ることができ大変うれしく思います。

さて、皆さんの夏休みはどんな夏休みでしたか。事前に立てた計画に沿って、生活のリズムを崩すことなく生活ができたでしょうか。それとも、うまく計画通りに進めることができませんでしたか。どちらにしても、そのままにせず反省をし、今日から始まる2学期の生活に生かしてほしいと思います。



2学期は1年の中で最も授業日数が多く、充実期と言われる。まもなく聖園祭に向けた準備が始まり、練習もスタートすることになります。1学期と同様に自分の力を無限に発揮できる楽しい行事がたくさんあります。また、気候的にも涼しくなり学習にじっくりと取り組める時期に入ります。

2学期、皆さんに期待することを話します。

1学期の終業式でも話しましたが「いろいろなことに取り組み自身の成長を体感できる」そうした学期にすることです。そのことを自分で考え、学級や学年内でも話し合い、それぞれに高められるよう努力してみましよう。そして、2学期終業式には「これはがんばった」「全力を尽くした」と笑顔で確認し合える学期になることを期待します。

そのためには、学校生活を通して「夢をもち、努力する」ことです。そこからオリンピックのような勇気、感動、元気が得られるはずですよ。

## 始業式 校長先生の講話に2学期のキーワードが…

- 「いろいろなことに取り組み自身の成長を体感できる」学期にすること
- 「これはがんばった」「全力を尽くした」と笑顔で確認し合える学期にすること
- そのためには、学校生活を通して「夢をもち、努力する」こと

校長先生はロンドンオリンピックでの日本選手の感動場面を振り返りながら、上の3点を強調されました。先生方はこの3点について、すでに準備を調べています。

- 「家庭学習の手引き」「家庭学習ノート」「放課後学習サポート」「夏チャレ」「夏休みの補習」など、これまでの学力向上に向けた取組をさらに充実させます。
- 「いじめを許さない生徒の主体的な活動」「薬物乱用防止」「ネットトラブル防止」など「安心、安全」をともに考え意識を高める活動を行います。
- 学校祭の成功に向けて、ともに支え合い協力し合う取組を充実させます。また「やすらぎ園の訪問」「職場体験学習」など、地域の方々とふれあいながら学ぶ機会を設定します。
- 生徒が夢や目標をもち、未来を積極的に切り拓こうとする意欲を高めるために、キャリア教育の視点から「マイノート」を導入します。

どんな2学期にするか、生徒のみなさんも準備を調えるときです。



体験して学ぶ機会が2学期にも



3年生は進学について真剣です



自分を表現する方法はさまざま

## 支えてくれる人がいる。ありがとう… 田中さん!



### 9月の行事予定

12日	水	3年学力テスト（総合A）
13日	木	全校集会
20日	木	聖園祭
25日	火	全校集会 専門委員会
26日	水	生徒会後期役員選挙
28日	金	認証式 専門委員会



聖園祭の取組など、次号でお知らせします。